都立村山特別支援学校 令和2年度わくわく研修会 8月3日(水) 13:30~16:30

スイッチ玩具操作体験・スイッチ玩具工作(8月20日まで展示)(希望者別日に)

都立村山特別支援学校教諭谷田部 禎章

1. はじめに

- 夏休みの貴重な時間をありがとうございます
- 長年作りためたおもちゃを操作して頂いて
- これからの指導に役立てて頂ければと思います。
- ここにある玩具は、実際の指導の場面で
- 活躍してくれたものばかりです。

次の世代になにを渡そうか!?



2. 本日の予定

- スイッチ玩具づくりを通して学んだこと
- おすすめ情報を交えながら
- おもちゃプロフィール説明(資料プリント)
- スイッチおもちゃ操作体験(B3教室展示)
- スイッチおもちゃ改造体験(別日希望者募集)
- 時々一息つきながら(愛犬の写真)
- 水分・トイレ等は適宜時間をお取りください。



- 2匹の犬との出会い
- 川越のマロン
- 狭山のマロン





幸せホルモン

3. スイッチ教材との出会い

- H16年頃大泉養護学校で教材作りが盛ん
- 手作りvocaとスイッチを夏休みに作る
- スイッチを、使って動かすものが必要
- •
- スイッチ玩具・リモコンリレー
- おもちゃドクター講習会

参考資料 VOCA・ビックマックの使用例①

始まります、終わります、の合図。

「せ一の」と入れて、みんなの行動の合図をする。先生を呼ぶ合図、お礼をみんなでいう時の 合図など。主導権を持てます。

松本健太郎



参考資料 VOCA・ビックマックの使用例②

買い物の時に「この袋にお金が入っています。 お釣りとレシートを入れてください」と入れて レジでやり取りをする。

読み聞かせのページめくり。「それからそれから」と入れて押してもらいページめくりの合図にする。

松本健太郎

参考資料 VOCA・ビックマックの使用例③

応援。「みんながんばれ」と入れて、観戦中に 押してもらう。

• 「先生一」と入れて先生を呼ぶ。

二つのビックマックを用意し、選択的に押す。 はい、いいえや、活動の選択、2人のうちどち らかを呼ぶなど

参考画像

スイッチづくり研修会(永福学園)





参考画像

スイッチづくり研修会(杉並区こども発達センター)





4. スイッチ玩具の使用場面

- 個別の授業
- 見る聞くの授業
- 特設自立活動の授業
- 体育の授業
- 昼休みの自由時間
- 学年活動
- 運動会 学習発表会
- 高等部作業



おすすめデザート (コンビニ・スーパー)







5. スイッチ遊びの効果・役割

- やりたい、遊びたい気持ちをまず育てる
- 使ってこそスイッチおもちゃ
- 壊してこそスイッチおもちゃ
- 子供の頃、誰もが触れるおもちゃを
- 体の不自由なお子さんたちは、楽しめない
- 幼児の遊びは、学習の前段階

5. スイッチ遊びの効果・役割

- おもちゃで遊ぶことで、やりとりを楽しむ。
- スイッチを押せば楽しい事が起こる体験
- スイッチを押すことで自分以外を制御できる
- 遊びから学びへ
- スイッチおもちゃで、初期の因果関係を学ぶ



• 犬のおもちゃ





- 6. おもちゃを動かすスイッチ選び
- 押しやすいスイッチ選び
- どこの部位でスイッチが操作できるか?
- スイッチを押す動作は意外に難しい
- 握る、触れる、引く、スライドさせる



部品購入(秋葉原電気街)



7. スイッチ玩具の遊び方

- 身体の制約の大きなお子さん
- 遊ぶ時の姿勢=遊びやすい姿勢
- 「自由遊び」のときは、楽な姿勢で
- 「学びの基礎遊び」 目と手の位置に配慮
- カットテーブルと書見台で姿勢と視線に配慮

カットテーブルと書見台で姿勢と視線に配慮





8. スイッチ遊びからの発展

- 身体の不自由なお子さんの
- スイッチ玩具から
- スイッチ道具へ、
- 身体の不自由さを補う道具
- リモコンリレーで、電気製品を動かす。ミキ サーで紙すき作業。
- スイッチ遊びから、手先の活動で概念形成の 基礎を形成

9. おすすめ情報

- 視機能支援の考え方
- 個別学習の取り組み方
- 手先の活動で概念形成の基礎を形成
- 教材が教える、教材で導く
- SHJの取り組み

視機能支援のまとめ

十分に見えることが明確になっていない限り、見えにくさを持っているという可能性を考え、見えにくさを軽減できるような環境の工夫が必要

2. 同様に「見えない」「皮質盲」等と診断されていても、見える可能性があることを前提に見える可能性があることを前提に見えやすい環境を工夫して働きかけることが大切

3. 見えにくさを軽減するためには、 以下のような環境の工夫が必要

- ① 光源の位置に配慮すること
- ②見せるものと背景とのコントラストを工夫 することが必要
- ③まぶしさに対する配慮が必要
- ④ 視野の障害に対する配慮が必要

- ②コントラストと背景の整理
- 見せたいものと背景にコントラストがないもの は見つけにくい
- 背景が整理されていないと見つけにくい





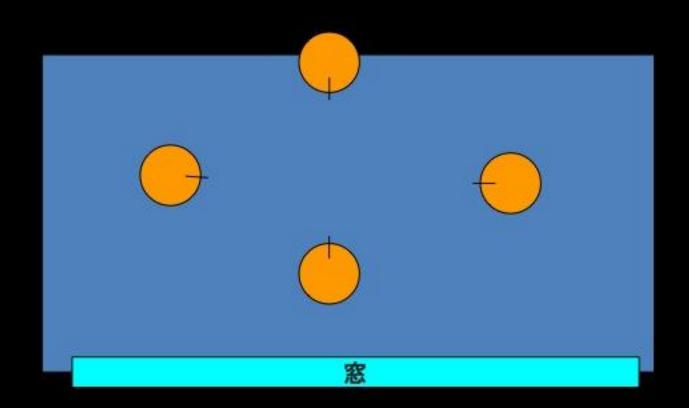




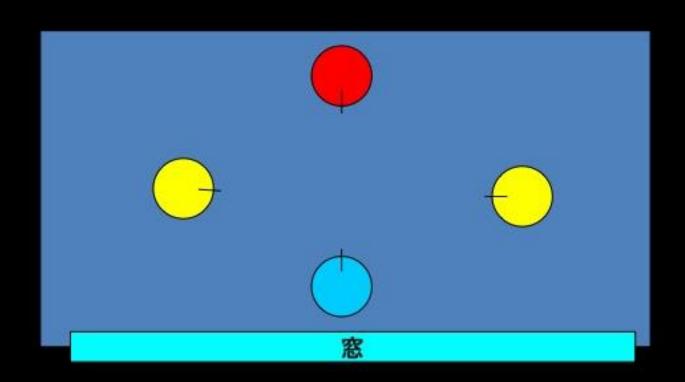
教室の背景を黒布で整理 活動の手がかりの色布 & 時間割

①光源の位置に配慮すること

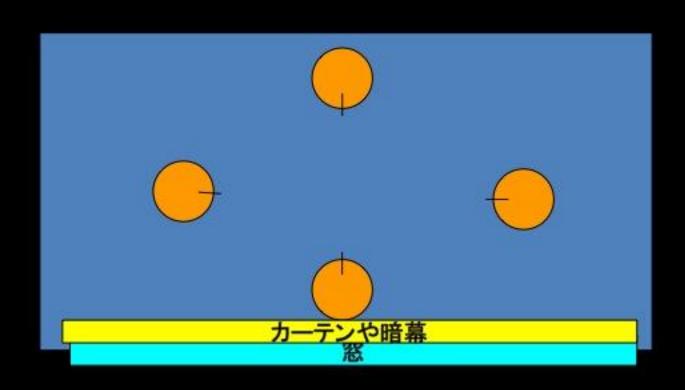
例)給食の場面



窓を向いている は太陽光でまぶしく、スプーン上の食べ物の色などの重要な手がかりが見えなくなります。(も同じ理由で見えにくい。)



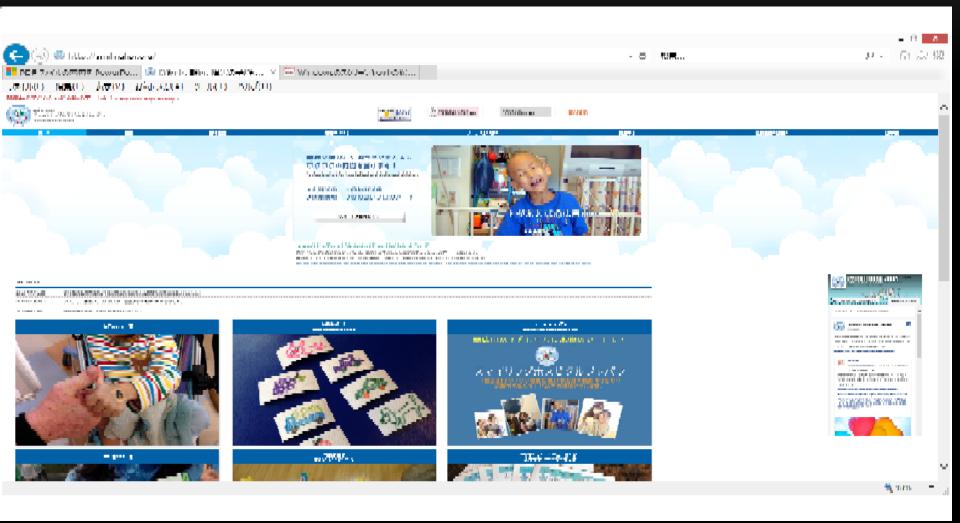
カーテンを閉めると全員が見やすくなります



④視野への配慮

- ひとりひとり視野の制約の様子が異なる
- 「視野が狭い」という状態の他、視野の中心が見えなかったりモザイク状になっていることも考えられる
- そのために、子どもの「見たい」という積極的な様子が「見るのを嫌がっている」と誤解されることもある

スマイリングホスピタルジャパンの活動



学習支援ボランティアの経験を通して

☆障がい児の学習スタイルは個別学習・個別 指導





☆一斉授業のなかにも個別指導の形態を取り 入れる。









支援のハート 学びを支えるために大切にしたいこと



中学部では、子どもたちの学習を支えていくために様々な工夫を行っています。ここでは、日々の学習を支えていく上で、私たちが大切にしているキーワードをお伝えします。

文責 中学部教諭 松本 健太郎







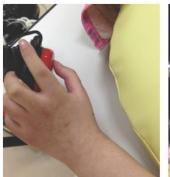


子どもたちが日々直面している困難さと

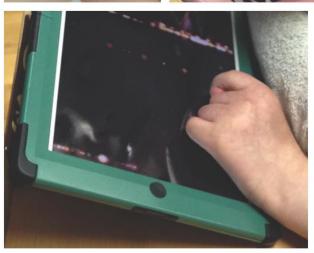
計り知れぬ苦労に敬意を!



特別支援学校に在籍する子どもたちの多くは 感覚の使い方(見え方など)や運動のコント ロール(思い通りに手が動かせるなど)に困 難さを感じながら日々生活しています。その ような私たちの想像を超える経験している子 どもたちから、大切なことを教えてもらうと いう心構えを持つことが何よりも重要です。









表面的な事柄だけを手がかりに 直接的な対応をしない!



子どもたちは、感覚の使い方や運動のコントロールに困難さがあるために、本当にやりたいことや自分の思いと全く逆のことを表現することが多くあります。そのため、表に出ていることだけを見て判断してしまうと子どもたちは大変つらく、悲しい思いをします。表面的な事柄に引っ張られることなく、子どもの直面している困難さに寄り添う気持ちが重要です。









未学習による未発達



本当は、学ぶ力がありながらその機会や適切な環境がなかったために、学習が進んでいない子どもたちがいます。子どもたちが抱える困難さを軽減し、学習が進められるような環境を整え、自分の可能性にたくさん気づいてもらえるように学びを支えていかなければなりません。









評価されるべきは?



子どもたちでなく、支援者です。学習が 上手くいかなかった原因は支援者が提供 する学習環境が学習者のニーズにあってい なかったからです。原因を学習者(子ど も)に求めるのでなく、自分たちの仕事 を見直すことが、当たり前のことですが 重要です。

重複障害教育研究所



10. これから

- 皆さんの得意な指導はなんですか?
- 子供の困難さに寄り添う指導
- 子供の困難さを鍛えて克服させる指導



• 寄り添う姿のイメージ







♡教える側も、教わる側も幸せ♡





11. 最後に

- いろいろな考え方があり
- 正しい事も日々変わる
- これが正しいと断言するのは難しい
- 今回の講座で
- 参考になった事だけを
- ご活用頂ければと思います。
- 最後までご清聴ありがとうございました。